

【韓国】

7-8月の市場動向トピックス

- 2021年7月の訪日韓国人数は、対2019年同月比99.7%減の1,800人であった。
- 2021年8月の訪日韓国人数は、対2019年同月比99.5%減の1,600人であった。
- COVID-19の拡大により、日本入国における検疫強化、査証の無効化等の対象となっている。国際的な人の往来再開に向けた段階的措置として、2020年10月8日から運用されていた「レジデンストラック」及び「ビジネストラック」が、2021年1月14日以降、停止されたこと等も影響し、訪日者数は低調に推移している。

7-8月の主なプロモーション活動

- 東北地方のプロモーションとして、アニメーション動画「Going home Tohoku」を制作、公開した。動画では、列車、祭り、グルメ、温泉、雪など、東北ならではの魅力的なスポットやイベントを明るい音楽にのせて紹介しており、再生回数は9月17日現在30万回を超えている。同じ動画素材をソウル市内のバスの車内モニターでも放映し、オンライン・オフライン双方から発信を行った。

(動画: <https://www.youtube.com/watch?v=wF2d5C9-qdk>)



<タイトル>



<青森県 ねぶた祭り>



<山形県 銀山温泉>

- 韓国経済新聞の日本駐在記者を埼玉に招請し、所沢・大宮の散策記事を作成、新聞媒体・オンライン媒体にて公開した。東京からすぐに足を延ばせる埼玉にスポットを当て、昨年オープンした新名所「所沢サクラタウン」や地元で親しまれる「大宮市場」を中心に紹介。また今年度よりソウル事務所で取り組んでいるバリアフリー観光の視点から、施設のバリアフリー対応についても取材を行った。新聞ならではの幅広いターゲットに対し興味喚起を図った。

(韓国経済: <https://www.hankyung.com/theopen/lifeist/article/202107284796Q>)



<角川武蔵野ミュージアム>



<EJ アニメホテル バリアフリー対応の客室>



<大宮市場>